

# 図書館だより 12月号

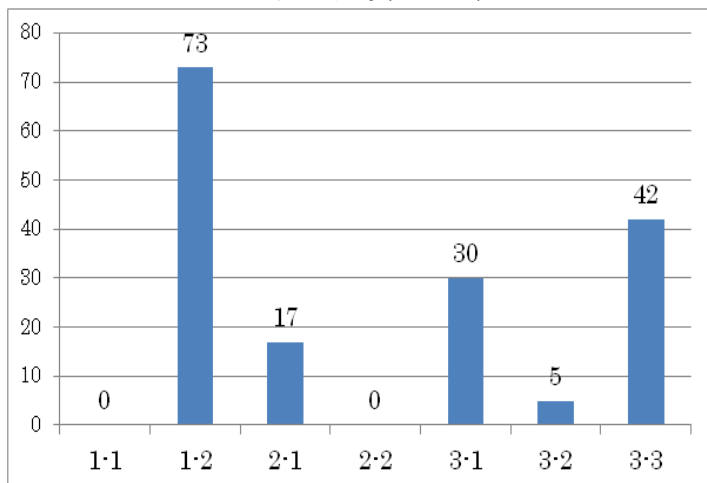


平成27年12月  
大洲農業高校図書委員会

寒い冬が来ました。  
暖かい部屋でのんびり、じっくり本の世界に  
ひたりませんか。

## 11月(11/1~11/30)の図書の貸し出し 合計167冊

クラス別貸出冊数



個人別貸出冊数

順位	年組	氏名	冊数
1	3-3	二宮 寛実	40
2	1-2	二宮 有哉	22
3	3-1	久保 貴弘	21
4	1-2	沼田 結香	15
5	2-1	田中 晃一	9
5	1-2	濱田 夏希	9
6	3-1	河野 沙耶	7
7	1-2	川本 華織	5
7	1-2	光長 愛	5
7	1-2	三好 菜海	5
8	2-1	黒田 龍之介	4

## 図書館で「しかけ絵本」を楽しもう！

図書館には絵が立体的に飛び出す「しかけ絵本」もあります。その美しさに心躍ること、間違いなしです。お話の世界をさらに楽しむことができます。ぜひ、ページをめくりに来て下さい。



← 『星の王子様』  
サンテグジュペリ  
(岩崎書店)



← 『アラジン』  
ニル・プティパット  
(大日本絵画)



↑  
『美女と野獣』ロバート・サブダ  
(大日本絵画)

## 本の紹介

新しい年がやってきます。この機会に、将来の自分についてちょっと考えてみませんか？問題にもチャレンジしてくださいね。（答えは1番最後にあります。）

### 『福祉・介護の資格と仕事 やりたい仕事ができる本』

梅方久仁子（技術評論社）



#### 問題 1

福祉とは、いったい何でしょうか。

「福」も「祉」も、実は（ ）という意味です。福祉は英語の welfare を翻訳した言葉ですが、welfare も「健康で快適な生活を送れる幸せ」という意味です。つまり、福祉は、人々が幸せに暮らせるようにすること。福祉の仕事とは、それをお手伝いするサービス業です。

「人と関わる仕事がしたい。人の力になりたい。だから福祉・介護の仕事をしたい。」そう考えている皆さん。福祉・介護分野の仕事内容が具体的にわかる本です。曖昧でよくわからないと思っていたことも、この本ですっきり理解できます。

### 『東京ディズニーリゾート キャストの仕事』（講談社）



#### 問題 2

世界中でもっともすばらしい場所を夢見て、創造することはできる。設計し、建設することもできるだろう。しかし、その夢を実現するには（ ）の力が必要だ。

ウォルト・ディズニーの言葉

修学旅行の楽しみ・思い出といえば、「ディズニー！」という人も多いのではないのでしょうか。

東京ディズニーリゾートでは、2万人を超えるキャスト（スタッフ）が働き運営を支えています。「すべてのゲストに Happiness（ハピネス）を提供する」ために、高いモチベーションを持って働くキャストの仕事ぶりに触れ、おもてなしの心について学べる1冊です。

### 『14歳からの仕事道』玄田有史（理論社）



#### 問題 3

「 」ということ、やめてしまえば、絶対に次のステージに進めません。わからないなりに何とかもがいて、そのなかで何かをつかんだり、あきらめずにやり続ける姿勢を、誰かが「見どころがある」と評価してくれているかもしれない。ワケわからんことにすぐあきらめない人にだけ、チャンスはまわってくるものなんです。

「14歳からの」というタイトルですが、大人が読んでも納得の本です。働くこと、そして自分の人生に前向きになれる。進路について考えるときに、ぜひ手にとってみてください。

問題の答え 1 幸せ 2 人々 3 わからん